

滋賀県立高等学校再編計画（案）説明会 意見概要
<公立木之本公民館>

- 日 時 平成24年(2012年)10月15日(月) 19:00~21:00
- 場 所 公立木之本公民館（保護者対象:参加者26名）
- 主な意見 ※ 同趣旨のご意見については集約して取りまとめました。

- 今回の計画はあくまで案であり、これから意見を聴いて改善していくということか。
- 湖北地域の高校の選択肢を減らさないでほしい。
- 大学進学を目指す普通科高校なら、長浜高校と長浜北高校を統合しなくても、現在のままで出来るのではないか。
- 長浜新校を8学級にし、虎姫高校も学級数を増やすというが、湖北地域に国公立大学等の進学を考えている生徒がどれだけいると考えているのか。
- 人材を育てるために学校規模を大きくすれば良いといったことが、多様な学びに繋がるのか。
- 長浜高校校地に校舎を新增築するお金があるのなら、長浜北高校の耐震工事をするか、新校舎を建ててほしい。そうすれば長浜高校の福祉科も残るし、高等養護学校を長浜北星高校に移転する必要もない。
- 長浜高校福祉棟、長浜高等養護学校棟は今後も利用するというなら、長浜高校をそのまま残せばよいのではないか。
- 大東中学校から、長浜北高校がなくなり長浜高校への通学となると、交通手段がないため、より厳しくなる。
- 英語重視の教育をすることによって、他教科に影響が出るのではないか。
- 英語教育について、既に普通科の英語コースがあるのだから、これと同じようにすべきなのではないか。
- 平成 28、29 年度は、長浜北高校校地に3つの学校があるということか。校長も3人ということか。安全性は大丈夫か。
- 長浜高校福祉科の廃止は唐突すぎる。産業教育審議会の答申を受けてというが、前回の答申から内容が変わった根拠は何か。単位数が増えたのは分かるが、介護福祉士国家試験合格者も 100%になっており、実績も上げている。コミュニケーション能力も育ててもらっている。生徒も教員も努力している。時代のニーズにあった教育、地域の声に応える教育に逆行しているのではないか。
- 長浜北星高校福祉系列では、介護福祉士国家試験の受験資格が得られないのではないか。大学や専門学校で学ぶとなると、親の負担が増大する。
- 介護福祉士国家試験受験資格のために、福祉に関する授業時間数が増加したのは知っているが、どのような問題があるのか。健康を害したといったことは聞かないが、何が問題なのか。
- 滋賀県の介護福祉士養成施設の定員は現在 180 名であるが、高齢者比でいうと全国 41 番目と低いにもかかわらず、さらに長浜高校福祉科も廃止するとなると全国最低になる。滋賀県としてそういう方向でいいのか。
- 福祉科から大学等へ進学する生徒は、ダブルで資格を持って働きたいと思っている。自分の

専門性を広げたいと考えて進学している。

- 長浜農業高校は現在の4学科から、3学科に分かりやすい学科に改編するというが、本当に分かりにくいのか。多様な教育環境、切磋琢磨する機会を保證するというのなら、環境デザイン科をなくす必要もないのではないか。
- 農業土木だけでなく、生物活用科でも関連する仕事には就職はしていない。自分の子どもの3年間の学びは中味のあるものだった。学んだことと違う職業に就いても、力を発揮してくれているはず。
- 生徒数は、10年ぐらいは変わらない、横ばいと聞いているが、今後の農業学科の学級数、倍率はどのように予想しているのか。
- 伊吹高校に併置される長浜養護学校分教室の増築計画がなくなったと聞き、憤りを感じている。
- 長浜養護学校分教室は、是非増築してあげてほしい。
- 長浜養護学校分教室の設置について、来年からと保護者は知らなかったが本当か。伊吹高校内に2つの学校があることが心配である。
- 教育委員会だけではなく、知事部局に関わる問題かもしれないが、予算、交通整備はどのように考えているのか。